

# 東京都足立区

足立区中央本町1-17-1  
 担当課: 衛生部 ところとからだの健康づくり課  
 ところといのち支援係  
 〒120-8510  
 ☎03-3880-5432 FAX03-3880-5602  
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>  
 Eメール: kenkou@city.adachi.tokyo.jp

## 本市のデータ

- ◆人口総数(外国人含) 691,043人 (R1.10.1)
- ◆世帯数 352,113世帯(R1.10.1)
- ◆面積 53.25km<sup>2</sup>(H31.1.1)
- ◆高齢化率 24.76%(R1.8.1)
- ◆保護率 3.59%(H31.4)



## 本市の概要

足立区は、東京都の北東部に位置し、北は埼玉県に隣接しています。  
 人口は東京23区の中で5番目に多く、面積は3番目となっています。  
 大型マンションの建設が進んでいる地域がある一方、昔ながらの路地や密集した住宅もまだまだたくさん残っています。  
 近年では、駅前などの拠点整備や大学の開設も進み、伝統と新しさが融合した新たな魅力が生まれ、若者を中心に多くの人々で賑わう活気あふれる都市へと進化しています。

## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

#### <対策の方針>

区内の自殺の実態の現状を数値で捉えて、重点的に取り組むべき対象をきめて対策をとる。

#### 【重点的に取り組む対象】

- ①経済、生活問題を抱え、孤立している60代以上の男女
- ②経済、生活問題を抱えた30代から50代の男性
- ③家庭、健康問題を抱えた40代から50代の女性
- ④妊娠期から産後1年までの女性
- ⑤生きづらさを抱えた10代から20代の若年者

#### <自殺対策全体の成果指標>

- ・自殺死亡率の減少(人口動態) **2024年度目標値 14.6%**
- ・自殺者数の減少(人口動態) **2024年度目標値 95人**

### <具体的な取組み>

- 平成20年10月「ところといのちの相談支援事業」開始  
平成18年の自殺者数が23区内で最多となり、総合的な対策を始める。
- 平成21年5月 NPO法人自殺対策支援センターライフリンクと協定を締結  
自殺対策の都市型対策モデルの構築を目指し、専門家のノウハウを取り入れながら事業を展開。
- 平成30年3月 足立区の「生きる支援」自殺対策計画を策定  
主要65事業において、活動指標と成果指標を定め、PDCAサイクルに基づき事業を展開。

## 【足立区の取組み 4つの柱】

### 1 自殺対策を支える人材育成

- (1)ゲートキーパー研修(初級)  
自殺のサインに気づくことを目指す研修
- (2)ゲートキーパー研修(中級)  
傾聴しつなげることを目指す研修
- (3)ゲートキーパー研修(上級)  
適切な窓口を紹介し、連携していのちを守ることを目指す研修
- (4)区内小中学校教員向けゲートキーパー研修  
子どものいのちを守ることを目指す研修

### 2 当事者に対する支援

- (1)雇用・生活・こころと法律の総合相談会の実施  
複数分野の職員が集まり、ワンストップの出張相談を年5回実施
- (2)寄り添い支援事業  
様々な生活上の困難を抱える区民に対し、パーソナルサポーターが継続的な寄り添い支援を実施
- (3)自死遺族の分かちあいの会の実施  
自死遺族の方等を対象に、大切な人を自死で亡くされた苦しみやつらみを分かちあえる場を提供

### 3 地域におけるネットワークの強化

- (1)こころといのちの相談支援ネットワークの実施  
自殺の背景となる多様かつ複合的な要因に対し、関係機関の連携と協力によって、自殺念慮者や自死遺族等が抱える多様な悩みを解決し、自殺の未然防止を図る
- (2)こころといのちの相談支援庁内連絡会の実施  
庁内における連携強化のため、自殺対策についての情報共有や今後の指針について確認
- (3)「つなぐ」シートの活用と連携  
相談者からの相談内容が、他機関の支援等につなげていく必要がある場合、「つなぐ」シートを活用

### 4 区民への啓発と周知

- (1)こころといのちの講演会の実施  
区民への普及啓発に資するため、自殺対策強化月間に、こころの健康に関する講演会を実施
- (2)自殺対策強化月間ポスターの作成・配布  
ポスターを作成し、庁内機関、医師会・薬剤師会会員、関係機関等に配布
- (3)都バス・区内コミュニティバスにおけるポスター掲出  
都バス(千住営業所路線)およびコミュニティバス「はるかぜ」(4社)にポスターを掲出
- (4)横断幕・懸垂幕の設置  
区役所アトリウムに横断幕を設置し、ロータリーに懸垂幕を設置
- (5)図書館・アトリウムにおけるパネル展示  
自死遺族の方のパネルを展示
- (6)女性向け、高齢者向け相談窓口一覧カードの設置  
区内の病院や薬局等関係機関やスーパー等に相談カードを設置し、相談窓口を案内

### ★インターネットゲートキーパー事業(平成30年4月より実施)

区内で「死にたい」「自殺の方法」等の語句をWeb検索した方に対して、検索連動広告を表示。そこからホームページにつなぎ、自殺を思いとどまらせる文面を表示の上、メール相談に誘導する。必要があれば対面やLINE電話にて話を聞き、相談者の同意を得て区や関係機関に引き継がれる

### ★SOSの出し方等に関する教育

児童生徒が自己肯定感を高め、現在または今後起こり得る危機的状況に備えて、SOSが出せるよう支援する。「自分を大切にしよう」「信頼できる大人に相談しよう」という簡潔なメッセージを伝える。